

防災ラジオの貸し出しの主なお問合せについて

質問 防災ラジオの大きさは

回答 外形サイズは、約 17（幅）×6.3（奥行）×12.7 センチメートル（高さ）。
重量は 375 グラム。

質問 常に電源を入れておく必要があるのか。

回答 通常は、AC アダプタを使用しますが、単三電池 4 本でも放送を聞くことができます。
緊急放送は、AC アダプタをコンセントにさしておくか、乾電池を入れておけば、自動起動します。

質問 防災ラジオは、いろんなラジオ放送が聞けるのか。

回答 エフエム滋賀の e-radio のみ聞くことができます。
お住いの地域で、本局 77.0MHz もしくは長浜中継局 82.2MHz の受信感度が良い周波数のラジオをお貸しします。

質問 防災ラジオは、1 人で複数台を借りることができるのか。

回答 申請書の備考欄に必要理由を記入いただければ、複数台を借りることができます。
同一世帯で複数の方がそれぞれ申請されても、世帯主 1 人が世帯の方も含め申請いただいても借りることができます。

質問 防災ラジオの貸し出しが 1 台あたり 2 千円とあるが、1 回限りなのか。

回答 防災ラジオの耐用年数である 5 年間で 2 千円です。5 年経過すれば譲り渡します。
もし、5 年経過するまでに故障等で使用できなくなれば、無償交換します。
※故意による破損は除きます。

質問 防災ラジオから放送される防災情報は、防災行政無線と同じ内容なのか。

回答 防災ラジオはから放送する防災情報は、緊急地震速報 5 強以上、国民保護情報（テロ、ミサイル等）、特別警報、避難所開設情報のみが自動起動し放送されます。大雨警報等では自動起動による放送はしません。

質問 自主防災組織等は、無償貸与とあるが、申請する必要はありますか。

回答 申請の必要はありません。防災ラジオの貸し出し準備ができ次第、連絡させていただきます。